

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	地域活性化推進経費(地方振興)	担当部局庁	国土政策局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和63年度/平成22年度	担当課室	地方振興課	課長 山本克也				
会計区分	一般会計	施策名	7 都市再生・地域再生等の推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	国土形成計画(H20.7.4閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の活性化は、①地域に住む人、活動の担い手、活動リーダーという「人」、②地域に存在する「地域資源」(文化、自然、環境など)の再発見と活用、③地域活性化の取り組みに対しての地域内外からのサポートとその活動の発信という「ネットワーク」の3つの要素が必要である。この観点からの支援を実施し、地域の創発的取り組みを支援する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成22年度は、地域再生を担う人づくり支援調査を実施した。本調査では、地域づくり活動を行っている団体を対象に、集中的に研修会、OJT等を実施し、地域づくりの核となる担い手の育成を支援してきたこれまでの調査結果を活用して、今後も地域づくり団体が担い手の育成に取り組めるよう、これまでのフォローアップ等を行った上で、市町村等利用者がより活用しやすいよう再整理をするなど、平成22年度をもってこれまでの総括的な取りまとめを行った。本調査は平成20年度(12地域)、平成21年度(7地域。なお前年度と同団体2団体含む)の2ヶ年度で実施した。この対象地域17地域のうち7地域でフォローアップを実施した。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	176	123	11	-	-	
		補正予算	0	0	0	-	-	
		繰越し等	0	0	0	-	-	
		計	176	123	11	-	-	
		執行額	130	109	10	-	-	
	執行率(%)	74.0%	88.8%	94.2%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	全国の地方圏から大都市圏への転出者数に対する大都市圏から地方圏への転入者数の比率		成果実績	%	74.7	81.9	85.5	78
			達成度	%	95.8	105	109.6	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
			活動実績 (当初見込み)	地域				
単位当たりコスト			算出根拠	施策の企画立案等に係る調査検討を行っているものであり、定量的な指標を示すことができないため。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	なし							
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・発注先の選定は、透明性及び公平性の確保を図る観点から、企画競争による手続きを経た上で、発注先を特定し、請負契約を締結した。</p> <p>・業務の実施は、適切な指示を行うなど、国が求める調査内容となっているか、方策とりまとめに向け調査内容に過不足はないかなどを確認した。</p> <p>・調査終了後、完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなど確認を行った。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】</p> <p>・平成22年度にはこれまでの調査結果についてフォローアップ等を行い、これまでの総括的取りまとめを行ったところであり、それをもって当事業を廃止した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	<p>昨年度の行政事業レビューで廃止。事業は廃止するが、成果の有効活用を図る。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)h			

※平成22年度実績を記入

国土交通省
10億円

（地方の振興に関する総合的な政策の企画及び立案並びに推進）

A.都市・地域整備局
10百万円

（地方の振興に関する総合的な政策の企画及び立案並びに推進）

【企画競争】

B.(株)価値総合研究所
10百万円

（地域再生を担う人づくり支援のこれまでのフォローアップ等を行った上で、総括的な取りまとめを行う）

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）

A.都市・地域整備局			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	地方の振興に関する総合的な政策の企画及び立案並びに推進	10			
その他	会議開催経費(諸謝金)	0			
計		10	計		0
B.(株)価値総合研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	地域再生を担う人づくり支援のこれまでのフォローアップ等を行った上で、総合的な取りまとめを行う。	10			
計		10	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)価値総合研究所	地域再生を担う人づくり支援のこれまでのフォローアップ等を行った上で、総括的な取りまとめを行う。	10	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					